

## メディアリリース

2017年7月28日

本資料は7月28日にチューリッヒで発表されたメディアリリースの翻訳版です

クレディ・スイスの2017年上半期は、プラスの営業レバレッジによって、第1四半期と第2四半期共に利益を計上しました。

クレディ・スイス・グループの2017年第2四半期の調整後ベース\*税引前利益は6億8,400万CHFとなりました。

クレディ・スイス・グループの2017年上半期の調整後ベース\*純収益は前年同期比9%増、調整後ベース\*非報酬費用<sup>1</sup>は同13%減となり、調整後ベース\*税引前利益は16億CHFとなりました。

スイス・ユニバーサル・バンク部門(SUB)、インターナショナル・ウェルス・マネジメント部門(IWM)およびアジア太平洋部門(APAC)のウェルス・マネジメント&コネクテッド(WM&C)事業において利益を伴った成長が継続し、2017年上半期の調整後ベース\*税引前利益<sup>2</sup>は前年同期比21%増となりました。ウェルス・マネジメント事業の2017年上半期の新規純資産<sup>3</sup>は好調で、前年同期比12%増の228億CHFとなり、過去6年間で最高の資産流入となりました。その結果、2017年第2四半期の運用資産<sup>3</sup>は8%増の7,160億CHFと過去最高を記録しました<sup>4</sup>。

インベストメント・バンキング&キャピタル・マーケッツ部門(BCM)の2017年上半期の調整後ベース\*税引前利益は前年同期比143%増の2億4,300万CHFを達成しました。2017年上半期の純収益は、株式および債券の引受の純収益が、それぞれ前年同期比49%増および17%増と大幅に伸びたことから、前年同期比19%増となりました。

グローバル・マーケッツ部門(GM)の業績は前年同期比で大幅に改善しました。純収益は前年同期比9%増の32億米ドル、調整後ベース\*営業費用合計は同10%減となり、2017年上半期の調整後ベース\*税引前利益は同480%増の6億3,800万米ドルとなりました。

2017年の費用を185億CHF以下にするという目標は達成に向けて順調に進んでおり、2017年上半期の恒常為替レートによる調整後ベース\*営業費用は、前年同期比6%減の91億CHFとなりました(2017年第2四半期は45億CHFでした。)

前倒しされたストラテジック・リゾリューション・ユニット(SRU)の清算は予定通り進捗しており、2017年第2四半期にはレバレッジが80億米ドル減少し、前四半期比10%減、前年同期比49%減となりました。

株主割当発行の完了を受けて資本比率は高水準となっており、2017年第2四半期末のルックスルーのCET1比率は前年同期比150bp上昇して13.3%、ルックスルーのティア1レバレッジ比率は同80bp上昇して5.2%となりました。

## ハイライト

- ・ 2017年上半期の調整後ベース\*純収益は前年同期比9%増の107億CHFでした(2017年第2四半期は52億CHFでした。)
- ・ 2017年上半期の恒常為替レートによる調整後ベース\*営業費用は前年同期比6%減の91億CHFでした(2017年第2四半期は45億CHFでした。)
- ・ 2017年上半期の恒常為替レートによる調整後ベース\*非報酬費用は前年同期比13%減の38億CHFでした(2017年第2四半期は19億CHFでした。)

- ・ 2016年上半期は2億8,500万CHFの税引前損失であったのに対し、2017年上半期は13億CHFの報告ベースの税引前利益となりました(2017年第2四半期は5億8,200万CHFの税引前利益でした。)
- ・ 2016年上半期は1億1,700万CHFの調整後ベース\*税引前利益であったのに対し、2017年上半期は16億CHFの調整後ベース\*税引前利益となりました(2017年第2四半期は6億8,400万CHFの調整後ベース\*税引前利益でした。)
- ・ 2016年上半期は1億3,200万CHFの株主帰属純損失であったのに対し、2017年上半期は8億9,900万CHFの株主帰属純利益となりました(2017年第2四半期は3億300万CHFの株主帰属純利益でした。)

## 脚注

\* 調整後業績は、非 GAAP の財務指標です。最も直接的に比較可能な米国 GAAP 財務指標に対する調整後業績の差異調整については、7 月 28 日に発表された英語版メディアリリースの Appendix をご参照下さい。

1. 恒常為替レートによる数値です。
2. SUB、IWM および APAC の WM&C 事業の調整後ベース\*税引前利益の合計に関連しています。
3. ウェルス・マネジメント事業の資産流入と運用資産の数値は、SUB のプライベート・クライアント事業、IWM のプライベート・バンキング事業および APAC の WM&C 事業内のプライベート・バンキング事業における各々の新規純資産と運用資産を合計することによって算出しています。
4. 2016 年末と比較して、2017 年上半期の原資産に対する 210 億 CHF の為替の影響は除外され、15 億 CHF のその他の影響が含まれています。